

## 2021年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	西武鉄道株式会社
---------	----------

本年度整備費	601 百万円
--------	---------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）			
設備名	整備数		駅名
ホームドア	0 駅	0 番線	
スロープ	0 駅	0 ヶ所	
内方線付点状ブロック	0 駅	0 番線	
段差隙間縮小に資する設備	0 駅	0 番線	
運行情報提供設備	0 駅	0 ヶ所	
車両のフリースペース	0 編成	0 両	
その他		0 駅	
備考			

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数	0 番線	
段差解消駅数	一経路確保駅	0 駅
	二経路以上確保駅	0 駅

本年度徴収額	0 百万円		
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)	0	0	0
備考			

本年度までの累計整備費	601 百万円
本年度までの累計徴収額	0 百万円

## 2021年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	0 駅	0 番線		0 百万円
スロープ	0 駅	0 ヶ所		0 百万円
内方線付点状ブロック	0 駅	0 番線		0 百万円
段差隙間縮小に資する設備	0 駅	0 番線		0 百万円
運行情報提供設備	0 駅			0 百万円
車両のフリースペース	0 編成	0 両		0 百万円
その他		0 駅		0 百万円
備考				
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
エレベーター	1 駅	1 基	東久留米駅 (新規)	39 百万円
エスカレーター	0 駅	0 基		0 百万円
その他		各 駅 ※		131 百万円 ※
備考	※運行情報提供設備 (行先表示器含む) のうち、各駅に共通する設備 (サーバ) の更新など			
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				
維持管理費				431 百万円 ※
収受システム改修費				0 百万円
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				0 百万円
備考	※エレベーター、エスカレーター、ホームドア、運行情報提供設備 (行先表示器含む) の保守および修繕など			

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

## 2022年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	西武鉄道株式会社
---------	----------

本年度整備費	891 百万円
--------	---------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）			
設備名	整備数		駅名
ホームドア	0 駅	0 番線	
スロープ	0 駅	0 ヶ所	
内方線付点状ブロック	0 駅	0 番線	
段差隙間縮小に資する設備	0 駅	0 番線	
運行情報提供設備	0 駅	0 ヶ所	
車両のフリースペース	0 編成	0 両	
その他		0 駅	
備考			

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数	0 番線	
段差解消駅数	一経路確保駅	0 駅
	二経路以上確保駅	0 駅

本年度徴収額	106 百万円		
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)	86	20	0
備考			

本年度までの累計整備費	1,492 百万円
本年度までの累計徴収額	106 百万円

## 2022年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	0 駅	0 番線		0 百万円
スロープ	0 駅	0 ヶ所		0 百万円
内方線付点状ブロック	0 駅	0 番線		0 百万円
段差隙間縮小に資する設備	0 駅	0 番線		0 百万円
運行情報提供設備	0 駅			0 百万円
車両のフリースペース	0 編成	0 両		0 百万円
その他		0 駅		0 百万円
備考				
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
エレベーター	0 駅	0 基		0 百万円
エスカレーター	1 駅	4 基	小竹向原駅 (新規)	51 百万円
その他		0 駅		0 百万円
備考				
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				
維持管理費				595 百万円 ※
収受システム改修費				0 百万円
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				243 百万円
備考	※エレベーター、エスカレーター、ホームドア、運行情報提供設備 (行先表示器含む) の保守および修繕など			

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

※端数処理の都合上、様式2-1の本年度整備費と、様式2-2の整備費内数の合計は一致しません。

**バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）**

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2021年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	-
2022年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	-
2023年度	0番線	0%	1駅	100%	0駅	-
2024年度	6番線	35%	0駅	100%	0駅	-
2025年度	11番線	100%	0駅	100%	0駅	-
累計	17番線	100%	1駅	100%	0駅	-

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における目標数により算出すること

※各年度の整備予定数は、資材調達、地方公共団体の補助動向、他事業の工程などにより、今後変更となる予定。

## バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2026年度以降の計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2026年度	45番線	100%	0駅	-	0駅	-
2027年度						
2028年度						
2029年度						
2030年度						
累計	45番線	100%	0駅	-	0駅	-

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における目標数により算出すること